



Fシリーズ

ワイヤレスヘッドフォン

取扱説明書



Fシリーズワイヤレスヘッドフォン – 取り扱い説明書

1 はじめに.....	2	5 保守.....	9
2 全般.....	3	5.1 電池交換方法.....	9
2.1 保証.....	3	5.2 充電方法	10
2.2 使用目的.....	4	5.3 ヘッドフォンの調整.....	11
2.3 安全に使用するために	4	5.3.1 ヘッドバンド幅の調整	11
3 ヘッドフォン各部の情報.....	5	5.3.2 押さえ圧の調整	11
3.1 構造	5	5.4 イヤークッションの交換.....	12
3.2 イヤークップの見分け方.....	6	6 付録.....	13
3.3 LED指示.....	6	6.1 仕様	13
4 F5ワイヤレスヘッドフォンの使い方.....	7	6.2 アクセサリー	14
4.1 使用準備.....	7	6.3 適合証明.....	14
4.2 無線接続範囲	8	6.4 電池の廃棄について	14

1 はじめに

Fシリーズワイヤレスヘッドフォンは、SDR（Sewerinデジタル電波）に対応するSEWERINデバイス専用のヘッドフォンです。この機器は使用イヤークッションは2種類あり、

- ・防音タイプ（装着済み）
- ・透過性タイプ（交換用）

これらを付け替えして使用できます。

Fシリーズワイヤレスヘッドフォンは、アルカリ乾電池または専用充電電池のいずれかで動作します。



2 全般

2.1 保証

本装置の機能や安全操作に関して次の説明項目を遵守した場合のみ、保証が適用されます。

(株)グッドマンは、これらの指示を遵守しない結果生じる損傷については一切責任を負いかねます。その他、(株)グッドマンの販売納入条件における保証および責任規定に従ってください。

- 本製品は関連する取扱説明書を読み、かつ内容を理解されない限り運用してはなりません。
- 本製品は規定された用途だけに用いてください。
- 本製品は商工業用として使用するよう設計されています。

- 修理については、必ず(株)グッドマンに依頼してください。
- 本製品の変更あるいは改造はHermann Sewerin GmbH社の承認がなければ行えません。メーカーでは、未承認の改造が行われた場合の損傷について責任を負うことはできません。
- Hermann Sewerin GmbH社が承認した交換部品以外は使用できません。
- 指定したタイプの電池以外は使用できません。

メーカーでは、今後の開発の過程で技術的改造を行う権利があります。

本書が提供する情報に加え、一般に適用可能な安全事故防止規則は必ず遵守してください。

2.2 使用目的

Fシリーズワイヤレスヘッドホンは、漏水箇所のノイズを聞くために使用します。この機器はSDR（Sewerinデジタル電波）を備えたSEWERIN機器と連動してご利用頂けます。

2.3 安全に使用するために

- 装置は落下させないでください。落下すると内部の基盤が損傷するおそれがあります。
- Fシリーズヘッドフォンが適切に着用されている場合は防滴されています。適切な着用時以外は防滴されませんので、イヤークップの開放側から水分が入らないよう、ご注意ください。
- 過度な音量のノイズは、聴覚に永久的な損傷を引き起こす可能性があります。常に安全なレベルに音量を設定して下さい。

3 ヘッドフォン各部の情報

3.1 構造



3.2 イヤーカップの見分け方

イヤークップ外側に張ってあるシールで見分けます。



右側



左側

左側にあるシールはON/OFF ボタンも兼ねています。

3.3 LED指示

LEDはON/OFFボタンに表示されます

LED	Signal	意味
緑	点灯	動作中
赤	点滅	電圧残量不足>電池交換または電池の充電が必要
	点灯	充電中もしくは充電完了

電池の交換方法/充電方法はセクション5.1と5.2を参照して下さい。

4 Fシリーズワイヤレスヘッドフォンの使い方

4.1 使用準備

はじめに、Fシリーズワイヤレスヘッドフォンで音を聴くにはSEWERIN機器との接続を確立する必要があります。

1. SEWERIN機器のスイッチを入れます。
2. FシリーズワイヤレスヘッドフォンのON/OFFボタンを押してスイッチを入れます。
3. 緑のLEDが点灯し自動的にSEWERIN機器との接続を行います。

注意:

Fシリーズワイヤレスヘッドフォンは電池節約のため、使用開始から連続して4時間経過すると自動的に電源がオフになります。音聴を続ける場合は、再度ON/OFFボタンを押してください。

FシリーズワイヤレスヘッドフォンとSEWERINデバイスを接続すると、一体のユニットとして構成されます。

その際、SDRを搭載した別のSEWERIN機器が通信範囲内でオンになった場合でも、機器間の無線接続には影響しません。

4.2 無線接続範囲

FシリーズワイヤレスヘッドフォンとSEWERIN機器との間が離れ無線の範囲外（5～10m以上）となる場合は、ヘッドフォンはミュート状態となり音が聞こえなくなります。受信範囲内（5～10m以内）に戻ることによってミュート状態は解除され音が聞こえるようになります。

5 保守

5.1 電池交換方法 一次電池/充電電池

Fシリーズ ワイヤレスヘッドフォンは、アルカリ乾電池または充電式電池のいずれかで動作します。赤色のLEDが点滅し始めたら電池を交換するか、内蔵の充電電池を充電して下さい。（5.2参照）。
電池は、左側のイヤークップに収納しています。

1. 左側イヤークップのインナークッションを外します。
2. 電池ケースの蓋を開きます。
3. 電池の極性が正しくなるよう確認し交換して下さい。

4.電池ケースの蓋を閉じます。

5.インナークッションをイヤークップに戻します。

5.2 充電方法

Fシリーズ ワイヤレスヘッドフォンは、専用のAC/DCアダプタを接続して充電を行います。電池が満充電になるには少なくとも約3時間以上充電する必要があります。

1. 専用アダプターをFシリーズ ワイヤレスヘッドフォンの接続ソケットに差し込みます



注意!

Fシリーズ ワイヤレスヘッドフォンの充電は必ず専用のアダプターと充電池をご利用下さい。

2. 専用アダプターを電源に接続します。充電が始まると、Fシリーズ ワイヤレスヘッドフォンの赤LEDが点灯します。

注意:

赤色LEDは、充電池が完全に充電された後も点灯を続けますが、過充電防止回路により充電池は保護されていますのでご安心下さい。

Fシリーズ ワイヤレスヘッドフォンの赤LEDは専用アダプターを電源から抜くと直ぐに消灯します。

5.3 ヘッドフォンの調整

5.3.1 ヘッドバンド幅の調整

- ヘッドバンドのワイヤーをスリーブから均等に出し入れして幅を調整します

ヘッドバンドのワイヤーがスリーブから抜けてしまわない様に、ワイヤーを引き出す際は慎重に行ってください。

5.3.2 押さえ圧の調整

- ヘッドバンドがわずかに引き伸ばされるように各カップを離して引き出します。ヘッドバンドは限定された範囲を超えると収縮するため、伸ばしすぎることはできません。

5.4 イヤークッションの交換

イヤークッションは交換することが出来ます。（例、衛生上の理由、摩耗、防音ヘッドフォンに切り替え）

注意:

イヤークッションの交換はなるべく室温の状態で行って下さい。気温が低いと、クッションのエッジに破れを引き起こす場合があります。

1. 古いイヤークッションを外します。
2. イヤークッションの二つの隣接する角の上に新たなイヤークッションをスライドさせます。

4. イヤークッションの角を対角のイヤークッションの上にスライドさせます。
5. 最後に四つのコーナーの上にクッションを引き出します。
6. イヤークッションの上にクッションが平らに設置されていることを確認して、イヤークッションの交換は完了です

6 付録

6.1 仕様

保護等級:	IP54
電源:	単4型アルカリ乾電池×2 もしくは 単4型ニッケル水素充電電池×2
作動時間:	約8時間
重さ:	360 g
作動温度:	-20 ~ +60 °C
保管温度:	-25 ~ +70 °C
周波数範囲:	0 – 10 kHz
インピーダンス	16 Ω ±20% at 1 kHz, 1 V

SDR 電波装置:	<ul style="list-style-type: none">送信出力: ≤ 10 dBm接続時間: 通常 10ms周波数帯域: 2.408–2.476GHz マーキング: <ul style="list-style-type: none">FCC ID WSP-EZ1300102IC 7994A-EZ1300102
通信範囲:	障害物による干渉がない場合: <ul style="list-style-type: none">最小 5 m通常 10 m
作動湿度:	15% ~ 90% 結露なし

6.2 アクセサリー

イヤークッション

P1 (パーツ番号: EZ13-Z0300)

P2 サウンドプロテクション
(パーツ番号: EZ13-Z0400)

M4 AC/DC アダプター
(パーツ番号: LD10-10001)

M4 車載用アダプター
(パーツ番号: ZL07-10100)

その他のアクセサリーについては
株式会社グッドマンお問い合わせください。

6.3 適合証明

Fシリーズ ワイヤレスヘッドフォンは、次のガイドラインの要件を満たしています。

- 1999/5/EC
- R 204-510006

無線設備の機器クラス1に属します。

適合証明をオンラインで確認できます。

6.3 電池の廃棄について

使用済みの電池を廃棄する際は、端子部をテープなどで絶縁処理し、最寄のリサイクル専門店にお持ちいただくか、各自治体の廃棄物処理方法の支持にしたがって廃棄してください。

株式会社グッドマン

〒236-0037

神奈川県横浜市金沢区六浦東2-3-3

TEL:045-701-5680 FAX:045-701-4302